



# 神奈川県立横浜明朋高等学校グランドデザイン

## 学校教育目標

「わかった・できた・つながった」を実感できる教育活動を通じて、一人ひとりの自己肯定感を高め、社会生活実践力を身につけた生徒を育てる。

### <教育課程・学習指導>

○生徒の学習ニーズに応じて「ゆっくり・じっくり、きめ細かく」学び、教科等横断的な視点に立った資質・能力の育成に努める。

- 中学からの学びなおしの科目設定
- 進路希望に合わせた選択科目の設置
- 校内の学習活動だけで「三修制」を実現

### <生徒指導・支援>

○生徒一人ひとりに「かかわる・寄り添う・見守る」きめ細かな教育支援体制を整備し、社会の中で生き抜く豊かな心と人間性を育成する。

- 安全・安心して学べる環境づくり
- 地域と一体となった学校づくり
- 社会におけるルール・マナーを守る意識の醸成

### <進路指導・支援>

○自己を知り、他者を知るキャリア教育によって生徒の社会生活実践力を育成し、社会とつながり生きる力を育む。

- 「総合的な探求の時間」の内容とガイダンス体制の充実を図る。
- 自己の将来を構想する力の育成

### <地域等との協働>

○地域との連携により、生徒の個性を生かし多様な人々との協働を促す教育を推進する。

- 地域と協働したインターンシップやボランティア活動の推進
- 地域の教育力による講演・講義の実施及び地域ボランティアの拡充

### <学校管理・学校運営>

○教職員一人ひとりが事故防止に努めるとともに、言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の資質・能力を育成するための教育環境整備を推進する。

- 地域住民との共同訓練等を計画し、生徒に避難所運営等の意識を啓発
- 効果的な事故不祥事防止

### 保護者との連携

- PTA 組織の設置
- 保護者の教育力の活用
- 保護者の家庭教育力の向上に向けた講演・研修会の実施

### 学校周辺の地域

- インターンシップ
- ボランティア活動
- 通学指導・生活指導
- 学校支援ボランティア
- 各種関係機関・施設との連携
- 学校施設の開放
- 学校諸活動の公開
- 生涯学習センター的機能

## めざすべき本校を卒業した人物像

◆ 「わかった・できた」を積み重ねながら、自己肯定感を高め、社会生活実践力を身につけた生徒

- 生きていく上で必要となる確かな学力を身につけた生徒
- コミュニケーション能力と豊かな人間性を備えた生徒
- 目標と自信を持ち、これからの人生に意欲的に立ち向かっていく生徒